

8. 兄弟を亡くした子どもが明るく生きていくためのサポート

グループ名 特定非営利活動法人コスモスの会

代表者 瀬野 栄

① 活動の目的

- ・ 兄弟を亡くした子どもは大変な生き辛さを抱えています。兄弟を亡くした子どもに寄り添い、話を聞き、彼ら同士の交流の場をつくり、彼らが明るさを取り戻していくことが、私たちの活動目的です。

② 活動概要

1. 活動の動機

兄弟を亡くした子どもは、兄弟を亡くした悲しさと、親が亡くなった兄弟のことばかり想ってしまい、自分の方を向いてくれなくなった寂しさと、学校や近所の人たちから兄弟を亡くしていると言われ、言ってみれば好奇の目で見られる辛さなど、数え切れないほどの負担を背負っています。しかし、兄弟を亡くした子どもを支援する公的機関はなく、子どもを亡くした悲しみに暮れる親が、兄弟を亡くした子どもの現状を世に訴えることもありません。外からは、非常に見えにくい困難を抱えている問題でもあります。そこで、子どもを亡くして年数のたつ親たちが立つ上がり、兄弟を亡くした子どもたちを、少しでも救いたいと考えました。

2. 活動の内容・実施時期等

これまでは自分たちが所属している死別の会の中の、兄弟を亡くした子どもがいる家族を対象としてきました。しかし自分たちが所属していない死別の会にもその輪を広げ兄弟を亡くした子どもを助ける活動を実施しました。

イ、チラシ作成（30年10月5日）・・・兄弟を亡くした子どものための活動を知らせるチラシをつくりました。

ロ、他の死別の会への訪問（30年11月～31年1月）・・・それぞれの死別の会の開催の際に、少しだけ時間を頂けるよう頼み、兄弟を亡くした子どものため活動があることをお知らせし、チラシを配りました。

ハ、他の死別の会への連絡（30年11月～30年12月）・・・遠方にある他の死別の会に連絡し、兄弟を亡くした子どものための活動があることを知らせ、チラシを送りました。

ニ、相談事業（３０年１１月～１年８月）・・・兄弟を亡くした子どもたちとその親たちの電話相談、メール相談、対面相談を受け付け、実施しました。

ホ、掲示板管理事業（３０年１１月～１年８月）・・・兄弟を亡くした子どもたちを、兄弟を亡くした子どもの掲示板である「つばさ」に招待しました。兄弟を亡くした子どもたちの親たちを、兄弟を亡くした子どもたちの親たちの掲示板である「アマリリス」に招待しました。「つばさ」も「アマリリス」も、パスワード入室制としており、他では言えないような思いを書き込めるようにしています。

ヘ、集会開催事業（１年５月１２日　１年５月２６日）・・・兄弟を亡くした子どもたちとその親たちの集会をもちました。

３．活動対象地域・活動場所

活動対象地域としては、電話相談やメール相談や掲示板運営などもありますので、全国になります。

活動場所は、電話相談やメール相談や掲示板運営などは法人事務室で行います。対面相談は、相談者との話し合いにより場所を決めていきました。集会は、ピクニックを兼ねたような形で公園や公民館で行いました。

③ 決算報告書

収 入	大同生命厚生事業団助成金	１００，０００円
支 出	会場費	２０，０００円
	交通費	４５，０００円
	（大人＜スタッフ、親＞の交通費 １，０００ 円× ２５ 人子どもの交通費 ５００ 円×４０ 人 残りの交通費は各自負担	
	備品（遊具代）	１１，０００円
	消耗品費	３２，０００円
	（子どもたちのおやつ代、紙代、インク代）	
	通信費	５７，０００円
合 計		１６５，０００円



他の死別の会への訪問（30年11月～31年1月）の様です。

それぞれの死別の会の開催の際に、少しでも時間を頂けるよう頼み、兄弟を亡くした子どものため活動があることをお知らせしました。皆さん、熱心に聞いてくださいました。それから兄弟を亡くした子どものため活動に是非とも参加したいという声があがり、質問にも答えました。

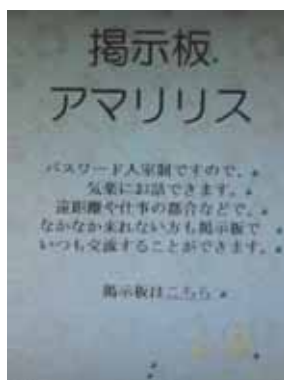


コスモスの会で、兄弟を亡くした子どもが明るく生きていくためのサポートの説明を行いました。兄弟を亡くした子どもが明るく生きていくためのサポートに参加する予定の人や、参加するかどうか説明を受けてから決めるという人も来てくれました。質問もたくさん出たので、答えていきました。こういうサポートを探していたという人もいました。



公園に行って、子どもたちを遊ばせるグループと、話し合うグループに分けました。そして、それぞれに交替しながら、遊んだり、話し合ったりしていきました。お弁当は、みんなで一緒に食べました。親も子どもも、それぞれにお友だちが出来たようでした。この繋がりを大事にしたいです。

公民館のホールを借りて、子ども達を遊ばせたり、親達が話し合ったりしました。用意した太鼓が、子ども達は大変に気に入ったようで、ドンドンと叩いては、踊っていました。親達も太鼓を叩いて、踊ってみたりして楽しみました。太鼓の音は、ストレス発散になります。



子ども用の掲示板の「つばさ」と親用の掲示板の「アマリリス」をつくりました。誰かが相談すると、同じ経験を持った人が、自分の場合はこうしたというような答えを書いてくれます。よく活用される大変に良い掲示板です。